

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った PET 検査の画像情報を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや画像情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

デジタル PET/CT における癌を疑う偶発的な FDG 集積の臨床的意義の検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 放射線科

【研究責任者】 川口直人（放射線科 助教）

【研究の目的】

過去に受診された患者さんの診療録（カルテ）や画像診断レポートの情報を収集し、FDG-PET/CT 検査における新たな知見について評価する研究を行うことといたしました。この研究では、PET 検査における癌を疑う偶発的な異常集積の意義について解析することで、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）

2019 年 4 月～2021 年 3 月の期間に愛媛大学医学部附属病院を受診され、PET 検査が施行された患者様。心臓 PET やてんかん精査目的の患者様は対象外です。

（利用するカルテ情報）

性別、年齢、基礎疾患、合併症、既往歴、身体所見、画像検査データ、病理データ、治療状況 等

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個

人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 >

愛媛大学医学部附属病院放射線科 川口直人

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院放射線科 川口直人

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5371